

●とびつくす●

阿波おどり2023 -世界が阿呆に、恋をする-

徳島地域会 建部 直也

2023阿波おどりが8月12日からスタートとなりました。残念ながら最終日の8月15日は、台風の影響により中止となりました。徳島支部「まちなみ連」は12日と14日の両日とも演舞場や広場に繰り出すことができました。特に、14日は台風7号の接近に伴い、大雨の中での演舞でしたが、南内町演舞場に踊り込む直前に、小雨となり、日ごろの行いを感じながら今年の踊り納めができました。



私は毎年、娘たちと「まちなみ連」に参加させていただいております。建築士会「阿波おどり会員」として、「踊る阿呆に見る阿呆 同じ阿呆なら踊らにや損々」の阿波よしこの精神で家族みんなで楽しんでおり



ます。

「まちなみ連」をとおして、人との交流や徳島のまちなみを見られることが魅力の一つです。1日目の8月12日にはテキサスA&M大学の方々も「まちなみ連」に参加され、英語が飛び交う、国際色のある連となりました。

また、観客においても国内の方だけでなく、海外からの方も多く見られ、新型コロナウイルス感染症の5類引き下げの効果と、阿波おどりがグローバルな祭りになってきていることをより実感した年でした。



演舞場や広場への歩きでの移動は徳島市の中心部を散策できます。まちはお祭りモードで平常時とは違いますが、それでも去年なかった店舗ができていたり、こんな雰囲気のエリアがあったのか等毎年、少しずつですが、変化を感じられます。また、両日とも一晩で1万歩以上歩いており、「まちなみ連」は健康にも一役かっています。

事務局の方々をはじめ、練習から本番までご尽力をいただきました方々、誠にありがとうございました。

今年も大変熱い夏となりました。来年も是非、参加したいと思います。

●地域会だより●

「温故知新」

(過去のことから学び、新しい知識を得る)

川島地域会 遠藤 美信

◎「彦根城」方面：建築士会・川島地域会建築見学会
(日帰り 9/03(日))

去る9/03(日)に松下 誠支部長・団設計の竹内氏のお世話で、大人11名、内女性3名で「国宝彦根城・天守附櫓及び多聞櫓」(09:35着)

関ヶ原合戦の前哨戦で耐え抜いた大津城から移築されたといわれ、慶長12年(1607)頃に完成。城本来の機能である軍事面も優れている。昭和27年(1952)に国宝指定。

彦根城以外の国宝天主は、姫路・松本・犬山・松江だけ。外観の特徴は=丸みをおびた唐破風や切妻破風を駆使した変化のある屋根。他の現存天守にはない美しさがある花頭窓は本来、寺院建築に使われ、曲線が美しい窓。高蘭付き廻縁は、二重三重の破風にさえぎられ、周囲を回ることにはできない。内部の特徴は=多様な破風を設けた結果、4~5人が入れる広さで隠し部屋と呼ばれる



部屋が2階の東西、3階南北の計4ヶ所ある。隠し部屋の中も含めて天守は82箇所もの鉄砲、矢狭間を備える。平時は外から見えないように漆喰壁で塗りこめられており、戦時は壁を突き破って使用する。天守北側の附櫓と多聞櫓の壁は櫓内部の守備隊を鉄砲玉から守るために二重壁とし、間には栗石を詰めて防弾の効果を高める工夫がある。他の「重要文化財」太鼓門及び続櫓・天秤櫓・西の丸三重櫓及び続櫓・二の丸佐和口多聞櫓・馬屋 五棟と「国名勝」玄宮楽々園「玄宮園・槻御殿、復元整備中」を見学し(11:50発) 昼食会場へ

◎会場は、(12:33着)「和食麵処 サガミ 彦根店」であった。この店は、駐車場も広く、他県の自家用車も多く、観光バスの運転手の方が、事前連絡して頂きスムーズに団体客扱いで、席に着座でき店内には席待ちのお客さんも沢山いたようですが、早く昼食を頂きメニューも大変満足出来ました。(13:17発)

◎会場は、(12:33着)「和食麵処 サガミ 彦根店」であった。この店は、駐車場も広く、他県の自家用車も多く、観光バスの運転手の方が、事前連絡して頂きスムーズに団体客扱いで、席に着座でき店内には席待ちのお客さんも沢山いたようですが、早く昼食を頂きメニューも大変満足出来ました。(13:17発)

◎La Collina(ラ コリーナ)とは、イタリア語で「丘」の意、イタリア人のミケーレ・デ・ルッキ氏の設計。(13:24着)



たねやの(お菓子屋)さんが、「ラ・コリーナ 近江八幡」という施設で、自然と大地を結ぶ夢の具象化を企て、壮大

な場所であった。この施設は、百聞は一見に如かずデス。一度は、訪れる価値はあるように思います。私は、土産にバームクーヘンと和菓子詰合せを買い足早に観光バスに帰った。(14:24発)

◎かわら・ミュージアム(14:29着)は、設計:「出江寛」今回訪問したのは、近江八幡市にあり城下町として近江商人の本拠である商業都市として繁栄し、「八幡瓦」の名で知られ、平成7年(1995)に開館し。開祖豊臣秀次が築城した八幡山城を抜きには語れません。築城の際、堀割がつくられこれを利用して、瓦の製造が栄えました。この八幡堀は、琵琶湖水運の要衝として設けられた堀。かつて湖上の船はこの運河を利用した。堀沿いには白壁土蔵や旧家が立ち並び、風情満点の散歩道もある。春には桜並木が見事らしい時代劇のロケ地として有名。(15:04発) 行き帰りの途中で、高速道路が「新名神高速道路」で



は、三木 JCT から東名に結ぶ間(取り合い)は、日本列島が未だ改造真唯中で有るのに驚きました。山は至る所で、削り取り新工法の橋梁及び橋脚等が美しく整然と出来ていました。再度、訪れる時には、素晴らし JCT 等で素早く結ばれていることでしょう。

結びに、「温故知新」地域会の建築見学会等に参加して会員皆さんを青年期・壮年期及び老年期を共に志を同じくするものとして、体力の齢感じる今日この頃ですが、皆さんの元気な姿に勇気・元気を充填し無事に帰還(自宅19:04着)出来た事に感謝し、大変有難う御座いました。

●あなたが出番●

夏季理事会

阿南那賀地域会 中飯 賀業

阿南那賀地域会の夏季理事会の様子をご紹介します。理事会の議事については総会以降の事業報告や予算執行の報告と秋から年末にかけての事業計画の確認です。コロナ禍も明けて今年度は地域会の研修旅行も行われて視察内容の報告と旅費についての会計も報告され承認されました。今年の研修旅行は旅行の翌日から殆どの方が大変な経験をされた記憶に残る研修旅行になりました。また年末に向けての事業計画として地域会が毎年行っている、地域内の小学校を対象とする「木育、住育」出前授業についての事業計画が頼もしい青年部の方から報告が有り全員で進める事になり継続は素晴らしいと感じました。その後には会費の納入状況など報告が有り理事会の議事は終了。

夏季理事会のメインイベントは会議の後のバーベキューで今年は阿南市の淡島海岸に新しく出来た。

アメリカンスタイルなビーチサイドコテージでいつもとは違った BBQ & 海を満喫！しました。ここには四国最大級のトレーラーハウス（全長11m・高さ3.5m のカリフォルニアから輸入したトレーラーハウス「EVO」！ホテルのような室内デザインで、キッチンやシャワー・トイレなど宿泊に必要な設備がしっかり整っております。冷暖房も完備してあるので様々なシーズンでお楽しみいただけます。）が有り宿泊している方が羨ましく我々はバーベキューのみ行い少し残念。施設はこじんまりしているが非日常の雰囲気が十分味わえるリゾートである。この記事を読む貴方に特別にご紹介します。価格もリーズナブルでサップなどのマリンスポーツのサポートも有ります。一度ホームページ「Awashima Seaside Cottage」を検索してご確認ください。確実に行きたくなること間違いなし。施設の営業はこの位で我々のバーベキューの食材は阿波巧の牛肉と地元でとれた新鮮な魚介類で阿南那賀地域会でないと実現できない内容に参加者は大満足！特に美味しかったのは角の生えている大きなサザエの壺焼きで何個食べたか記憶にない。また廻りもお洒落なバーベキューをしているのでリゾート気分を満喫しました。少し気になったのはメンバーがいつも同じで同じ話をしている事。理事会だから仕方のないこと

かもしれないが建築士会に若い新メンバーが入ってこない事が今一番の問題でしょう。世の中はSDGs といろいろな場所で叫ばれていますが、持続可能な地域会を目指すためには若い新しいメンバーの発掘が急務でしょう。コロナ前には毎年建築士に合格した若者がある学校の協賛により無料で入会してきました。その中で今も地域会で活躍されている若者もいます。コロナ禍も終わり以前のようにある学校が同じように建築士会に建築士合格者を入会させる斡旋をしてくれたら良いのと思います。建築士会からある学校にお願いすることも必要ではないでしょうか？もしくは建築士会の持続可能な試みとして建築士合格者を無料で入会させて、仲間意識が生まれ活動が共に出来るようになってから会費を徴収する方法とか持続可能な方法を模索する時期が来ていると言うか、もう遅いような気もしますが、しないより何かする方が良いのではないのでしょうか？



●士会だよりー本部●

Wee2012実践セミナーのご案内

耐震診断員の方々を対象にした実践的なセミナーを次のとおり開催します。Weeでの現況診断及び補強計算入力方法を実例に基づき完成させます。

- ◆と き 10月23日(月)、10月24日(火)
13:00~17:00
※いずれかの日で受講してください。
- ◆ところ 徳島県建築士会 会議室
- ◆定員 各日10名
- ◆参加費 2,000円(資料代込)
- ◆申込み及び問合せ先
徳島県建築士会 電話 088-653-7570
- ◆締切 10月19日(休)

●行政だよりー徳島県●

新制度!「徳島県住まいの省エネ改修費補助金」
ー「省エネ住宅」で快適&健康+節電ー

既存戸建て住宅の断熱性能を向上させる改修工事について、補助を行います。

- 1 補助対象経費
 - (1) 改修部ごとの「施工面積」に「基準単価」を乗じた金額の合計
 - (2) 見積書による金額
 - (1)と(2)いずれか低い金額
 - ・補助対象経費の1/3
 - ・補助上限額40万円
- 2 補助対象者
「既存戸建て住宅」に対して「高性能建材*を用いた断熱改修工事」を行おうとする次の者
 - ・自らが常時居住するために住宅を所有する個人
 - ・自らが常時居住するために住宅を改修し当該住宅を所有しようとする個人

*環境省「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」の対象となる製品
- 3 補助対象住宅
「県内に存する既存戸建て住宅」かつ「専用住宅」であって、「耐震性を有するもの(耐震改修工事の補助金と併用も可能)」
- 4 補助対象工事の要件
環境省補助に準拠し、「暖冷房エネルギーの削減率が15%以上見込まれるもの」であること。

建築士会本部行事

令和 5 年 10 月	令和 5 年 11 月
4 日(水) 理事会 (士会会議室)	9 日(休)~ 10 日(金) 建築士会中国四国ブロック会職員会議 (ホテル千秋閣)
8 日(日) 一級・木造建築士試験(製図) (建設センター)	8 日(水) 建築相談 (士会会議室)
11 日(水) 親睦ゴルフ大会 (レオマ高原 GC)	16 日(水) 紛争処理支援セミナー (士会会議室)
11 日(水) 建築相談 (士会会議室)	22 日(水) 建築士会中国四国ブロック会会長会議 (岡山県)
19 日(水) 監理技術者講習 (士会会議室)	22 日(水) 建築相談 (士会会議室)
25 日(水) 建築相談 (士会会議室)	27 日(月) 建築士登録機関等連絡会議 (岡山県)
27 日(金)~ 28 日(土) 建築士会全国大会 (静岡県)	28 日(火) 既存住宅状況調査技術者講習会 (士会会議室)


※ 木造住宅耐震相談は、平日の午後1時から午後4時まで実施しています。
※ 建築相談は第2・第4水曜日の午後1時・2時・3時(相談時間は1時間以内)に実施しています(要予約)。

*改修例

- ① すべての窓の改修(内窓の取付、外窓交換等)
 - ② 外壁(断熱材)と窓の改修→床面積の40%部分の改修
- 5 申請受付期間
令和5年9月5日(火)~令和6年1月31日(水)
※予算の上限額(2,000万円)に達した場合は、上記期間に関わらず募集を終了
お問い合わせ先
徳島県 県土整備部 住宅課 建築開発指導室
電話 088-621-2598

快適な住空間をご提案いたします

当社は 建材・水廻り等の住宅設備・サッシ・外装材・エクステリア・構造材・太陽光発電などを扱う住宅資材総合販売の会社です。
お客様のあらゆるご要望に応えるべく、国内外200社以上を超えるメーカーと、10万を超える商品群を取り扱うことにより、豊富な品揃えで多彩なニーズに対応いたします。



■本社 770-8001
徳島県徳島市津島海岸町7番57号
Tel: 088-662-3871

■徳島北支店 771-1156
徳島県徳島市広神町広神産業団地2-1
Tel: 088-641-4288

■徳島南支店 779-1245
徳島県阿南市那賀川町中島1188番地
Tel: 0884-42-2688

株式会社 共誠

■徳島西支店 779-3407
徳島県吉野川市山川町宮地119-1
Tel: 0883-42-7130

■高松支店 761-8043
香川県高松市中間町字東井坪453番1
Tel: 087-813-5871

■工事部 771-1270
徳島県板野郡藍住町勝瑞字西勝地23
Tel: 088-641-6488

ERI 日本ERI株式会社
http://www.j-eri.co.jp

高松支店 〒760-0017 香川県高松市番町 2-17-15
ファロス第1ビル2階
TEL 087-811-1877 FAX 087-823-0056

徳島検査員事務所相談窓口
〒770-0841 徳島市八百屋町1丁目14 グラン徳島ビル4階
TEL 088-611-5530 FAX 088-654-8320

編集後記

- ・とりあえず百円ショップで探す癖、という川柳がありますが、最近何か欲しい物があると、アマゾンの前にメルカリを覗く癖がついてしまいました。この間姪に、「おじさん、メルカリやるの?」と驚かれました。(ノーリツ号)
- ・メルカリやったことありません。(ぺべい)
- ・メルカリ? 僕はヤドカリ(酎西)
- ・こうもりがんばれ(ひとはたうさぎ)

発行所

公益社団法人 徳島県建築士会
〒770-0931 徳島市富田浜2丁目10番地
建設センター 5F
[TEL] 088-653-7570 [FAX] 088-624-1710
[MAIL] tokuarc-honb@diary.ocn.ne.jp